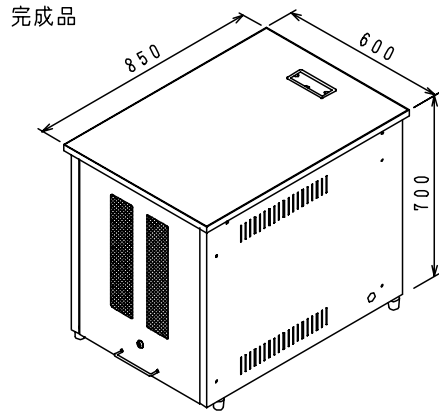


お買い上げありがとうございました
 DSK-SV1K (19インチマウント付デスク) を
 正しく組み立てていただくため、この組立説明書を
 よくお読み下さい。

組立説明書

DSK-SV1K

19インチマウント付デスク



組み立てる前に

□用意していただくもの・・・手袋 (鋼製品ですので組み立ての際は必ず着用してください。)
 □部品を確認してください。(この商品は (3-1) (3-2) (3-3) の3梱包になっています。)

3-1		3-2				3-3		
テーブルトップ×1 	フレーム (左右) ×2 	手前側ユレ止め枠×1 	奥側ユレ止め枠×1 金具が付いている 	シャッター×1 	バックパネル×1 	下段棚板×1 	手前側19インチ取付×2 	奥側19インチ取付×2
3-3								
レール (左右) ×2 	ケーブルフック×2 	バックパネル蓋×4 	ゲージナット (セット×16) 	カギ×4 (スベア2本) アジャスター×4 	ボルトA (M6×12) ×20 ボルトB (M6×30) ×4 六角レンチ×1 	ボルト (M5) ×16 ナット (M5) ×16 	連結用ボルトセット *通常では使用しません。 ボックスの連結方法は別紙を参照下さい。 ボルト (M6×12) ×2 ワッシャー×2 ナット (M6) ×2 	

組み立て方

(手順1～3は表面に、手順4～9は裏面に記載しています。) *組立は水平な所で行って下さい。

ご注意とお願い

1	天板の上に乗らないでください。
2	お手入れの際は、シンナー・ベンジン・みがき粉などは、使わないでください。
3	耐荷重内での使用にとどめてください。 総耐荷重は100kgです。
4	
5	
6	

仕様

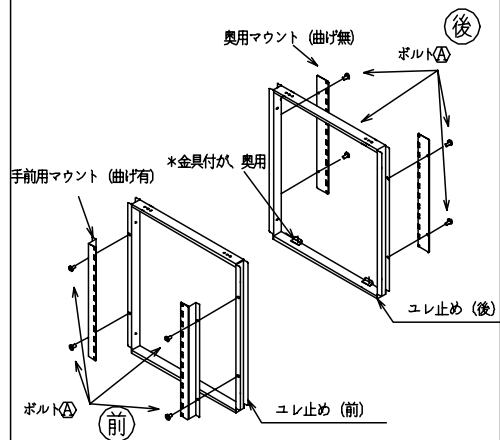
品名	19インチマウント付デスク
品番	DSK-SV1K
外形寸法	幅600×奥行850×高さ700
重量	37kg

製品に関するお問い合わせは

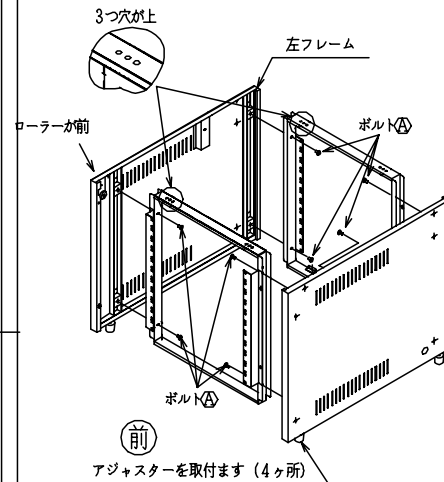
製品の品質管理には、細心の注意をはらっていますが、万一不都合な点や製品に関するお問い合わせなどございましたら、お買い求めの販売店又は下記までお気軽にご相談ください。

東京サンワサプライセンター 岡山サンワサプライセンター
 〒110-8586 東京都品川区南大井6-5-8 〒711-0125 岡山市田町1-11-1
 TEL 03-5763-0011 FAX 03-5763-0033 TEL 086-223-3311 FAX 086-223-5123

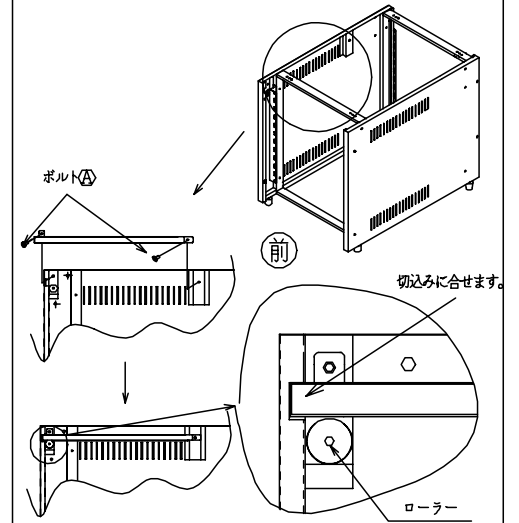
1 ユレ止め枠に19インチ取り付け板をボルトAで固定します。マウント及びユレ止め枠の前後は、下図を参考にしてください。ここでのネジ止めは、組立後の締め直しは困難なため、しっかりと締めます。



2 フレームにアジャスターを取り付けておきます。ユレ止め枠 (19インチ取り付け板を付けた物) をフレーム左右にボルトAで固定します。ユレ止め枠は、3つ穴の空いた方が上になります。前後ユレ止め枠は、19インチ取り付け板を取付た方が、前後共に外側に来るようになります。

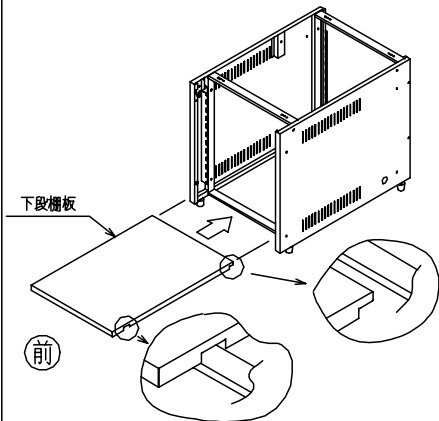


3 次に、レールをボルトAで取り付けます。フレームにある切込みに、レールの前方が、来るようにします。(レールには左右が有ります。)

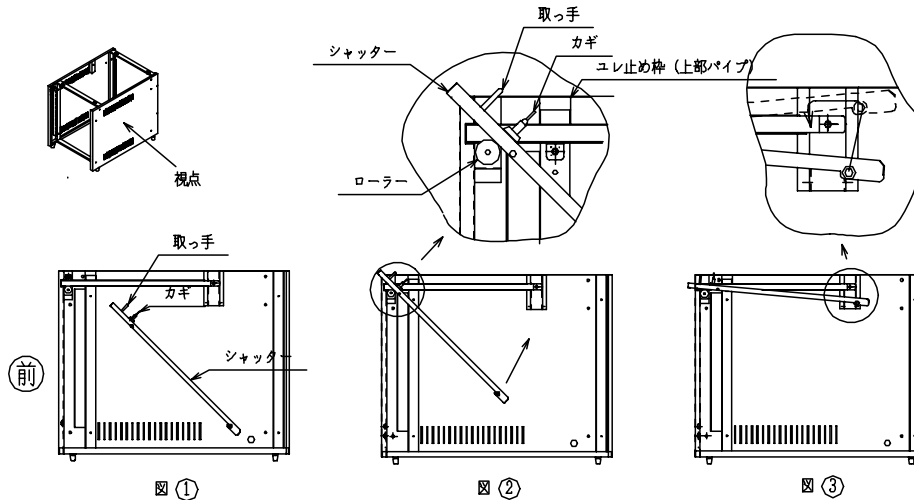


手順4～9は裏面に記載しています。→

- 4 下段棚板を取り付けます。
下段棚板は、下図を参考に前方から入れてください。棚板の切込みが
ユレ止下部のパイプにはまり込むようにして下さい。

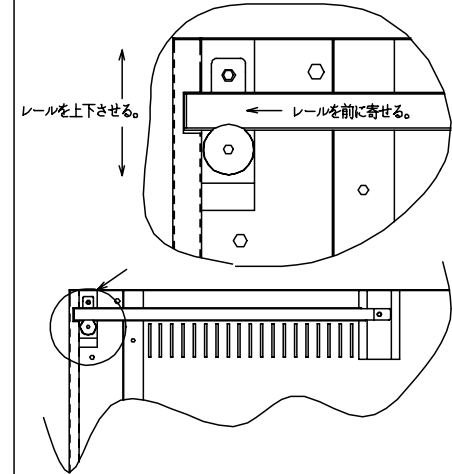


- 5 シャッターの取り付けをします。取り付けの際は、同封のカギを取付けてカギが開いた状態で行います。
まず図①のようにシャッターを1.9インチマウントより内側にシャッター全体を入れます。
この時、取っ手のある方を前方にして下さい。
次に、シャッターを図②のように前方を上げて、ローラーに乗るようにします。
この時、シャッターは、45°くらいに傾けて、カギ部分が上部パイプの下をくぐるようにして下さい。
最後に、シャッターの後方を持ち上げて、図③のように、シャッター後方のローラーが、レールの上に（点線のように）来るようにして
レールの後方上部の切込みから、ローラーを入れます。これで、シャッターの取り付け完了です。
*この作業は、天板取り付け（完成）後でも可能です。シャッターをはずしたい時は、手順を逆にやって下さい。

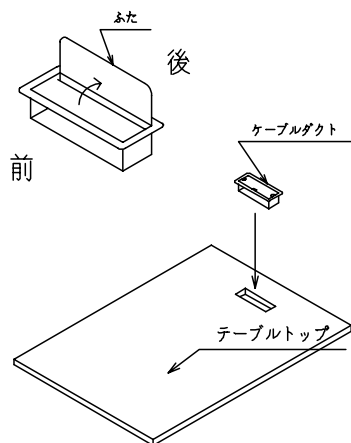


- 6 シャッターの調節方法
シャッターを開いた時に、フレームと干渉したり、閉まり難い時は
レールのネジを少しゆるめてレールの調節を行って下さい。
調節方法は下図を参照下さい。
調節後は、必ずネジをしっかりと締めて下さい。
*この調節は、微調節ですのでレールは大きくは動きません。

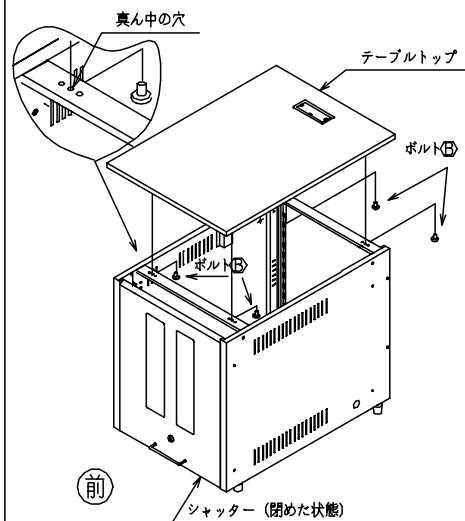
フレームと干渉する時は、左右フレームのレールを上下させて下さい。
閉まり具合が悪い時は、レールを前に寄せて下さい。



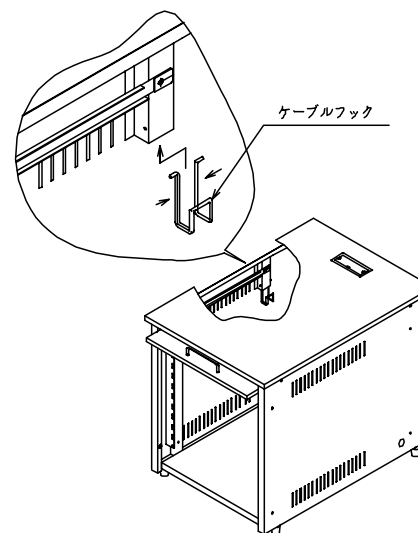
- 7 ケーブルダクトを取り付けます。
下図のようにふたが開く方を前にしてケーブルダクトを
取付けて下さい。



- 8 テーブルトップをボルト⑤で取り付けます。
この作業は、シャッターを下ろした状態で行って下さい。
（上げた状態ではできません）
ネジを締める時は、後方から手を入れて締めて下さい。
テーブルトップは、コードダクトの付いている方が、後方になります。



- 9 ケーブルフックを取り付けます。
ケーブルフックを指ではさんで、下図のように穴にはめ込みます。
フレームの左右両方に取り付けます。



- 10 最後にバックパネルに蓋をボルトナット (M5) 取り付け後、
バックパネルを本体に取付けます。
バックパネルを本体に取付ける際、同封のカギを付けて下さい。
バックパネルの金具をデスクの方の金具にはめ込むように取付けます。
詳細は、下図を参考にして下さい。
カギを締めるのと取りつけ完成です。
これですべて組立が、完成です。

